

# 生物進化における良心

良心や道徳性は、人間の「どこに」あるのでしょうか。そもそも、それはヒトだけが持つものなのでしょうか。良心が脳の機能の一部であるとすれば、それを担う神経細胞の回路が存在するはずです。また、その神経回路がヒトにあるとすれば、同様の回路が他の動物にも存在するはずです。発生遺伝学を専門とする講師と共に、生物進化という広い視野から良心の所在や機能に迫っていきます。

入場無料・事前申込不要

- 日時：2018年6月12日（火）16:40 — 18:40
- 場所：同志社大学 京田辺キャンパス <sup>ことば</sup>言館 チャペル
- 講演：元山 純（同志社大学大学院 脳科学研究科 教授）

司会：小原 克博（同志社大学 神学部 教授、  
良心学研究センター長）

コメンテーター：

林田 明（同志社大学 理工学部 教授）

廣安 知之（同志社大学 生命医科学部 教授）

貫名 信行（同志社大学大学院 脳科学研究科 教授）



■ 問い合わせ 同志社大学 良心学研究センター

CONSCIENCE

E-mail : [rc-csc@mail.doshisha.ac.jp](mailto:rc-csc@mail.doshisha.ac.jp) <http://ryoshin.doshisha.ac.jp>

良心を世界に—良心を覚醒させる知の連携と知の実践 良心学研究センターは、現代世界における「良心」を考察し、その応用可能性・実践可能性を探求することを通じて、学際的な研究領域として「良心学」を構築し、さらにその成果を国内外に発信し、新たな学術コミュニティを形成することを目的としています。